

第一三共の強み

第一三共は、100年の長い期間に亘り受け継がれてきたサイエンス&テクノロジーの強みを活かして、先進的医薬品の創出に挑戦し続けています。

サイエンス&テクノロジー

創薬型企業として長年引き継がれてきた強力な研究開発のDNA

当社の研究開発のDNAは創業時に遡ります。アドレナリンの抽出やオリザニンの発見、サルバルサンの国産化から歩みを始め、当時から日本発の創薬型企業を目指し、自前での創薬にこだわってきました。その後も、プラバスタチン、レボフロキサシン、オルメサルタン、エドキサバンなど、グローバルレベルで画期的な製品を創製し、世界の人々へ届けてきました。このように長年に亘って引き継がれ、磨かれてきた強力な研究開発のDNAを活かしながら、SOC*を変革する先進的医薬品の創出に日々取り組んでいます。

* Standard of Careの略。現在の医学では最善とされ、広く用いられている治療法

先進的医薬品を創出する高い自社創薬力と技術力

当社独自の抗体薬物複合体(ADC)技術

当社独自のサイエンス&テクノロジーの結晶であるDS-8201は、抗体部分は旧三共で培われた抗体研究の強みが、薬物(ペイロード)とリンカー部分には旧第一製薬の研究力が存分に活かされています。2010年からスタートしたADCプロジェクトでは、研究者が先行品の利点と課題を徹底的に調べ、先行品の課題を解決すべく、抗体・リンカー・ペイロードを数百以上組み合わせ、スクリーニング、最適化することで、現在の技術が生まれました。当社のADCは、ペイロードとリンカーをさまざまな抗体と組み合わせることが可能なプラットフォームテクノロジーとして確立しており、現在7つのADCプロジェクトを開発しています。

また、豊富なグローバルタレントと、グローバル経営を執行するとともに、日本における高いプレゼンスを活かして、誠実で信頼される実直な活動を継続しています。

多彩なモダリティ技術

当社では、先進的医薬品創出に向けて、革新的なモダリティ技術の開発に取り組んでいます。次世代ADC、核酸医薬、がん治療用ウイルス、細胞治療、遺伝子治療など、多彩な革新的モダリティを活用することで、創薬の可能性が広がっています。

強力なリサーチエンジン

日本からはこれまでに数多くのノーベル賞受賞者が出ており、日本の研究水準の高さを世界に示してきました。当社においても、国内の有力大学から優秀な研究者を、薬理、創薬化学、薬物動態、毒性、製薬技術など幅広い分野で、毎年数多く採用しています。また、入社後は、多くの社員が海外の大学や著名な研究所に留学し、

サイエンスレベルの向上を図っています。これらの研究者が、開発部門、製薬技術部門、営業部門などと機能を跨るチームを形成し、日々新薬創出に向け研究を行っています。

先進的なアカデミアとの強力な関係(オープンイノベーション)

当社では、現在の医学では最善とされ、広く用いられている治療法であるSOCを変革する医薬品の研究開発を行っています。その中で、アカデミアなどとの提携も活用して創薬標的の充実や創薬技術の獲得・向上を図ってきました。2018年度にも国内外で複数の提携を追加して、最先端のサイエンスの社内への取り込みによるパイプライン強化に取り組んでいます。

グローバル組織&人材

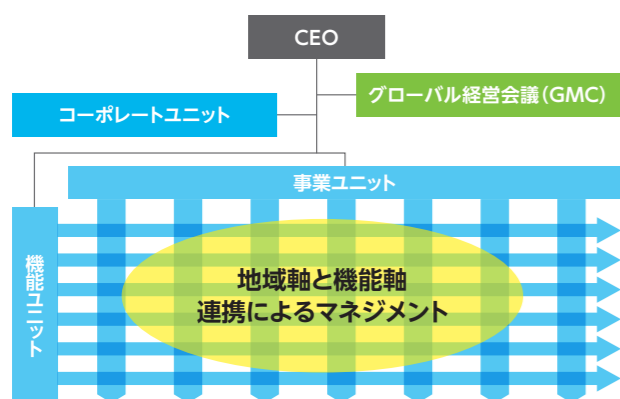
世界の英知を結集したグローバル経営体制

迅速、的確な意思決定のためのグローバル経営会議とグローバルマトリックスマネージメント

グローバルな視点で迅速かつ的確に経営の意思決定を行うために、CEOが議長を務め、各ユニット長がメンバーである、社内最上位の会議体のグローバル経営会議(GMC*)を設置しています。各地域を軸とした事業ユニットと、グローバルなバリューチェーン機能(研究開発・製薬技術・サプライチェーンなど)を軸とした機能ユニットが連携してマネジメントを行い、GMCで議論することにより、グループ全体として価値創出の最大化を図っています。

詳細は P77参照

* Global Management Committeeの略



迅速なグローバル研究開発意思決定体制

グローバルな研究開発プロジェクトに関する意思決定機関であるGEMRAD*は、研究開発ユニットのみならず、製薬技術ユニット、バイオロジクスユニット、グローバルマーケティング、事業開発ユニットなどのシニアメンバーで構成され、サイエンスとビジネスに関してグローバルな視点から活発に議論し、総合的な見地から意思決定を行っています。

* Global Executive Meeting for Research And Developmentの略。機能や地域の枠組みを越えたグローバルな研究開発における最高意思決定機関

豊富なグローバルタレント

グローバルタレントの積極的獲得

幅広い経験を持つグローバルタレントを獲得し、質の高い日本の人材との相乗効果を図りながら、組織・人材の強化を行っています。

グローバル経験を活用した人材開発

人材開発においては、経営ビジョン・中期経営計画の実現に重要となるキーポジションをグローバルレベルで特定し、挑戦的な目標や難易度の高い職務、海外出向などを通じて育成し、さらなる活躍の機会を提供するグローバルタレントマネジメントを積極的に推進しています。

強化分野への人材の重点的な配置：COFプロジェクト

COF(Create our Future)プロジェクトは、社内人材のがんを中心とする強化分野への適時・適切な配置と、社員一人ひとりの最大限の活躍推進を目的とし、2017年にスタートしました。

詳細は P24参照

日本でのプレゼンス

医療用医薬品の売上シェアNo.1 3年連続

第一三共は、自社開発品の継続上市・売上拡大を図り、幅広い製品群でイノベティブ医薬品*事業を成長させ、質の高い営業力を活かして、良質な導入品を多く獲得し、さらに成長するという好循環を継続することで、日本市場で医療用医薬品の売上シェアNo.1を継続しています。

* 再審査期間や特許による独占販売期間が保護されている医薬品

MR評価No.1 7年連続

医療関係者ごとのさまざまなニーズに沿った活動を、MRを中心にマルチチャネル¹で展開することにより、MR評価において知識や情報という項目だけではなく、人間性、対応力という項目でも高く評価され、総合的にNo.1の評価を得ています。²

¹ MRを中心とし、講演会、Webセミナー、インターネットなどを活用

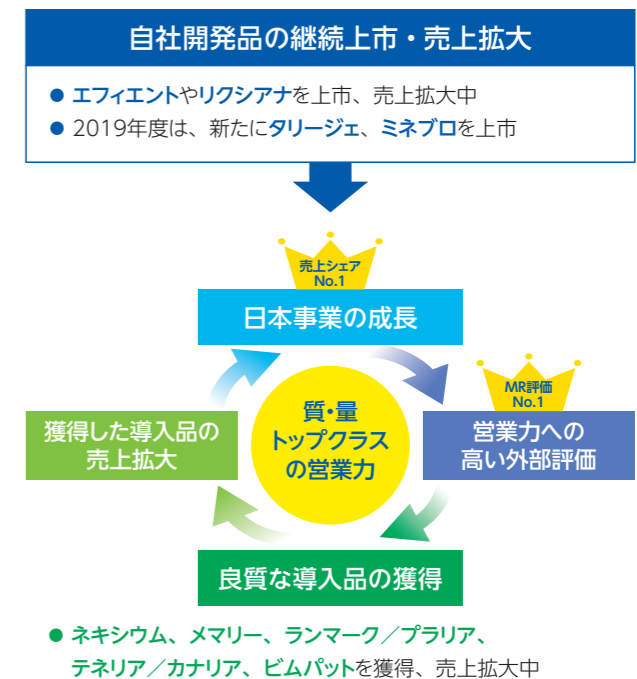
² 株式会社アンテリオによる調査

充実した研修体制 9年連続

質の高い営業力を維持するため、MRの研修体制を充実させ、MR認定試験においては、9年連続で受験者全員合格しています。

多様な医療ニーズに対応する4事業展開

日本においては、イノベティブ医薬品事業の強みを活かし、そこにジェネリック医薬品事業、ワクチン事業、OTC医薬品関連事業を加え、展開しています。治療、医療費軽減、予防、セルフメディケーションといったさまざまな医療ニーズへ広域的に対応することにより、名実ともに日本No.1カンパニーとして、日本の医療に総合的に貢献しています。



● ネキシウム、メマリー、ランマーク/プラリア、テネリア/カナリア、ビムパットを獲得、売上拡大中